CAMEDIA デジタルカメラ

OLYMPUS

C-4100 ZOOM

クイックスタートガイド

このたびは、オリンパス製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。本書は、すぐに撮影にとりかかりたい方のために、撮影の基本、メニュー操作などを説明した簡単ガイドです。詳しくは、別冊の取扱説明書をお読みください。

箱の中身を確認する

- □ デジタルカメラ（本体）
- □ カメラケース
- □ ストラップ
- □ レンズキャップ・レンズキャップ紐
- □ 単3アルカリ電池（4本）
- □ USBケーブル
- □ ビデオケーブル
- □ ソフトウェアCD（USB ドライバなど収録）
- □ 取扱説明書
- ☑ クイックスタートガイド（本書）
- □ デジタルカメラ／パソコン接続操作説明書
- □ 保証書・ご愛用者登録ハガキ
- □ 16MBスマートメディア
- □ スマートメディア用静電気防止ケース
- □ スマートメディア用ラベル（2枚）
- □ スマートメディア用ライトプロテクトシール（4枚）
- □ スマートメディア取扱説明書

ストラップを取り付ける

1

2 ストラップを両端にある止め具のところでゆるめます。ストラップの先端をそれぞれの止め具からはずし、リングからもはずします。

3

4 図の矢印にしたがい、ストラップの先端をリングと止め具にとおします。

5

6 もう一方の金具にも手順3～5にしたがって、ストラップを取り付けます。

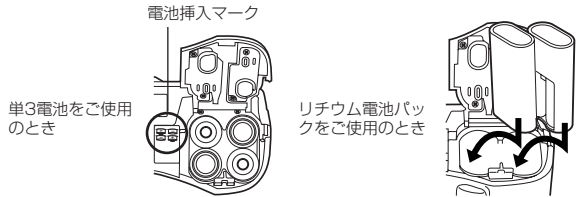
1AG6P1P1377--　VT387001

電池を入れる

1 カメラの電源が入っていないことを（モードダイヤルがOFFの位置）確認します。

2 電池カバーロックを、の方向へスライドします。

3 電池カバーを矢印の方向へスライドさせて（Ⓐ）、開けます（Ⓑ）。
- カバーをスライドさせるときは指の腹を使ってあけてください。
  爪などを使うとけがをすることがあります。

4 電池の方向を間違わないように挿入してください。

5 電池カバーで電池を押さえながら閉じて（Ⓒ）、カバーの矢印の刻印と逆方向へスライドさせます。（Ⓓ）
- カバーの端を押すと、カバーが閉まりにくくなります。
- 正しく閉じられると、電池カバーは固定されます。

6 電池カバーロックを、の方向へスライドします。

注意
- マンガン電池は使用できません。

カードを入れる／取り出す

1 カメラの電源が入っていないことを（モードダイヤルがOFFの位置）確認します。

2 カードカバーを開けます。

3 ■カードを入れる
接触面（コンタクトエリア）を液晶モニタ側にして、カードがカチッとはまるまで奥に押し込みます。
- カードが斜めに入らないように、まっすぐに押し込みます。
- カードを表裏逆にしたり、入れる向きを逆にして押し込むと、抜けなくなることがあります。

■カードを取り出す
カードを一度奥に向かって押し、取り出しやすい位置まで出てきたらつまんで引き抜きます。

4 カードカバーをカチッという音がするまで閉じます。

注意
- カメラ作動中やパソコンとの通信中には、絶対にカードを出し入れしたり、電池を取り出したりしないでください。カード内のデータが破壊されることがあります。

静止画を撮る

P プログラム撮影

1 レンズキャップをはずします。モードダイヤルをPにします。

2 ファインダをのぞき、撮影したいもの（被写体）にカメラを向けます。

AFターゲットマーク

カードアクセスランプ

3 ピントを合わせるため、シャッターボタンを軽く押します。（半押し）
- ピントが合うと、緑ランプが点灯します。

緑ランプ

4 撮影するには、シャッターボタンを半押しした状態から、さらにボタンを静かに押します。（全押し）
- フラッシュが必要な条件では、オレンジランプが点灯したらフラッシュは自動的に発光します。
- 緑ランプとカードアクセスランプが点滅し、カード記録が始まります。

- カメラの電源を切るには、モードダイヤルをOFFにします。
- 撮影前には、視度調節ダイヤルをまわし、ファインダのAFターゲットマークがはっきり見えるように調節してください。

静止画を見る

▶ 再生モード

1 モードダイヤルを▶（再生）にします。

2 十字ボタンを使って、見たい画像を表示させます。
- 🎥のついた画像はムービーコマです。→「ムービーを見る」

10コマ前の画像を表示。
次の画像を表示。
10コマ先の画像を表示。
1コマ前の画像を表示。

ズームレバー
ズームレバーを使うと、以下のようなことができます。
T：画像を拡大表示
W：複数の画像を一度に表示

プロテクトマーク

画像を誤って消さないようにプロテクト（消去禁止）をかけることができます。解除するにはを再度押します。

ムービーを撮る

🎥 ムービーモード

1 レンズキャップをはずし、モードダイヤルをにします。
- は、はじめはに設定されています。ムービーモードにするには、まず/ボタンを押します。液晶モニタを見ながら、◁▷を押してを選択し、を押します。

2 カメラを被写体に向けて、液晶モニタを見ながら構図を決めます。

3 シャッターボタンを半押しします。
- ファインダ横の緑ランプが点灯します。

4 シャッターボタンを全押しして、撮影を始めます。
- ムービー撮影中は、ファインダ横のオレンジランプが点灯し、液晶モニタのマークが赤く点灯します。

AFターゲットマーク
撮影可能秒数

5 再度シャッターボタンを全押しして、撮影を終了します。
- カードアクセスランプが点滅して、カードへの記録がはじまります。
- 表示されている撮影可能時間が0になると、自動的に撮影を終了し、カードへの記録を始めます。

ムービーを見る

再生モード

1 ムービー再生したいコマ（🎥マークのついた画像）を表示します。→「静止画を見る」の手順1、2参照

2 を押します。
- トップメニューが表示されます。

3 十字ボタンの△を押して、「ムービープレイ」を選択します。
- カードアクセスランプが点滅して、カードからカメラへの画像の読み出しが行われます。

4 △または▽を押して、「ムービープレイ」画面で「ムービー再生」を選択します。この画面から抜けるには、◁を押します。

画像を誤って消さないようにプロテクト（消去禁止）をかけることができます。解除するにはを再度押します。

5 ボタンを押して、再生を開始します。
- 再生が終わると、ムービーの最初に戻ります。
- 再生終了後に、再びを押すと「ムービー再生」画面が表示されます。ムービー再生モードから抜けるには、△▽を押して「中止」を選択し、を押すと、ムービー再生モードから抜け、ムービープレイ画面に戻ります。

画像を消去する

1コマ消去

1 消したい画像を表示します。→「静止画を見る」の手順1、2参照

2 （消去ボタン）を押します。

3「1コマ消去」画面が表示されたら、△を押して「消去」を選択します。
- 消去をやめたいときは、▽を押して「中止」を選択し、を押すかボタンを押します。

4 を押して、消去を実行します。

- オリンパスホームページ　http://www.olympus.co.jp/
- 電話でのご相談窓口（カスタマーサポートセンター）

フリーダイヤル 0120-084215
携帯電話・PHSからは 0426-42-7499

ボタンとダイヤル

ファインダ

撮影中、被写体が表示されます。

マクロ/スポットボタン

撮影時 🌷/⊡ ：マクロモードと測光パターンの切り替え
- 🌷 マクロ（近距離）撮影
  - 通常撮影領域　：80cm〜∞
  - マクロ撮影領域　：20cm〜80cm
- ⊡ スポット測光　ファインダのターゲットマーク内のみを測光（通常は、画面構図全体の明るさを測光し、適正露出を検出するデジタルESP測光）
- ⊡🌷 マクロ撮影中にスポット測光

再生時 🖶 ：プリント予約

フラッシュモードボタン

撮影時 ⚡ ：フラッシュ発光パターンの切り替え（通常は、暗いときや逆光のときに自動的に発光）
- 👁 赤目を軽減
- ⚡ フラッシュを強制的に発光
- ⚡SLOW 遅いシャッター速度でフラッシュを発光
- ⊘ フラッシュの発光禁止

再生時 🗑 ：画像を1枚ずつ消去

十字ボタン

- メニュー ：メニュー機能/項目の選択または調整
- 撮影時 ：絞り値、シャッター速度、露出補正の設定
- 再生時 ：再生画像の選択

モードダイヤル

- 🎬（ムービー撮影／シーンプログラム撮影） ：ムービー（動画）の撮影またはいろいろな撮影状況に合わせて、静止画を撮影
- A/S/M/MY（絞り優先／シャッター優先／マニュアル／マイモード撮影） ：絞り値やシャッター速度を自分で設定して撮影、または自分で設定したカメラ機能で撮影
- P（プログラムオート） ：カメラが自動的に決定した最適な露出で撮影
- OFF ：電源のオフ
- ▶ 再生 ：再生モード

シャッターボタン

半押しでピント合わせ、全押しで撮影

ズームレバー

- 撮影時 W/T ：ズームイン/ズームアウト
- 再生時 ⊞/🔍 ：撮影した画像を一画面に複数表示（インデックス再生）／再生中の画像を拡大表示（クローズアップ再生）
- プリント予約時 ：トリミングのサイズを設定

カスタムボタン

- 撮影時 ✧/⊡ ：使用頻度の高い機能を自由に設定
- 再生時 ：
  - ● O╥ 再生中の画像を書き込み禁止（プロテクト）に設定
  - ● 画像を回転

液晶モニタボタン

撮影時の液晶モニタのオン/オフ、2回の早押し（ダブルクリック）で撮影直後の画像を素早くチェック(Quick View)

OK/メニューボタン

- ●メニュー画面を表示、設定内容を保存または実行
- ●撮影時に1秒以上押し続けていると、マニュアルフォーカスモードになります

液晶モニタ

- 撮影時 ：被写体を表示
- 再生時 ：カードに記録されている画像を表示

メニューで操作する機能

メニュー画面のながれ

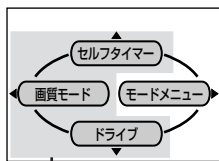
1

押す

ご注意：モードにより、トップメニューの表示内容、設定できるメニュー機能が異なります（詳しくは取扱説明書をご覧ください）。

2

トップメニュー［Pモードのとき］

で選択

P／A／S／Mモード、MYモードでは、ここによく使うメニュー機能を設定することができます（ショートカット設定）。

3

トップメニューで「モードメニュー」を選択した場合

で選択

4

撮影時のメニュー機能

シーン選択 A/S/M/MY	バーチャルダイヤル画面を表示して撮影モードを選択します。

撮影メニュー

セルフタイマー	セルフタイマー撮影をします。
ドライブ	連写モードを単写・連写・AF連写・BKT（ブラケット撮影）から選択します。
ISO感度	ISO感度を、オート、または100/200/400の中から選択できます。
フラッシュ補正	被写体に合わせてフラッシュの発光量を増減できます。
フラッシュ選択	外部フラッシュをご使用になる際、内蔵フラッシュと併用するか、または外部フラッシュのみで使用するかを選択します。
スローシンクロ	遅いシャッター速度でフラッシュを発光させます。
ノイズリダクション	長時間露光時に、画像に発生するノイズを軽減します。
マルチ測光	正確な露出を得にくい撮影条件（明暗の差が大きいときなど）でも、画面の明るさを最大8ヶ所まで測り、その平均値で適正露出を算出することができます。
デジタルズーム	光学ズームの最大倍率からさらに高倍率（最大約10倍まで）のズーム撮影が可能です。
フルタイムAF	シャッターボタンを半押ししなくても、カメラを向けている被写体に常にピントを合わせます。
AF方式	オートフォーカスの方式を、iESP方式またはスポット方式から選択できます。
スーパーマクロ	被写体に約2cmまで近づいて撮影できます。
パノラマ	カードのパノラマ機能を使って、パノラマ撮影ができます。
合成ツーショット	連続して撮影した2枚の静止画を合成します。
ファンクション撮影	モノクロやセピアカラーなどの画像撮影を楽しめます。
ターゲット選択	AFターゲットマークの位置を十字ボタンで移動することができます。
撮影情報表示	撮影した画像の情報をすべて表示するか、最小限にするかを選択します。
ヒストグラム表示	画像のヒストグラム（輝度分布）を表示します。

画像メニュー

画質モード	撮影する画像の画質を選択します。
ホワイトバランス	光源に応じて、適切なホワイトバランスを設定できます。
WB補正	手動による微妙なホワイトバランス設定が可能です。
シャープネス	画像の鮮鋭度を調節します。
コントラスト	画像のコントラスト（明暗の差）を調節します。
彩度	色あいを変化させずに、色の濃さを調節します。

カードメニュー

カードセットアップ	カードをフォーマット（＊カード内のすべてのデータは失われます。）

設定メニュー

設定クリア	カメラの電源をオフにしたときに、設定内容を保持するかどうかを選択します。
AあÄ文	画面表示の言語を選択します。
PW ON設定	電源を入れたときに液晶モニタに表示されるスタートアップ画面の選択をします。
PW OFF設定	電源を切ったときに液晶モニタに表示されるシャットダウン画面の選択をします。
レックビュー	撮影した画像の記録中にその画像を表示するかどうかを選択します。
ビープ音	カメラの操作音や警告音をオフにしたり、またその音量を設定できます。
マイモード設定	MY モードで設定される機能をここで登録します。
ファイル名メモリー	カメラ内に自動的に記録されるフォルダ名/ファイル名の付け方を選択します。
ピクセルマッピング	CCDや画像処理機能のチェックをします。
モニタ調整	液晶モニタの明るさを調節します。
日時設定	日付と時間を設定します。
m/ft設定	マニュアルフォーカス時に表示される長さの単位をメートル、またはフィートに切り替えます。
ビデオ出力	再生に使うテレビの映像信号方式に合わせて、NTSCかPALを選択します。映像信号方式は国によって決まっています。
ショートカット設定	お好みのメニュー機能をトップメニューに登録できます。
カスタムボタン設定	カスタムボタンに機能を自由に設定できます。

再生時のメニュー機能

自動再生［静止画のみ］

カードに記録されている静止画像を連続して自動表示（スライドショー）

情報表示

撮影した画像の情報をすべて表示するか、最小限にするかを選択します。

ヒストグラム表示［静止画のみ］

撮影した画像のヒストグラム（輝度分布）を表示します。

ムービープレイ［動画のみ］

動画を再生。

編集メニュー［静止画のみ］

リサイズ	撮影した画像のサイズを変更して、別の画像として保存
トリミング	撮影した画像の一部を拡大して、別の画像として保存します。

カードメニュー

カードセットアップ	カードをフォーマット（＊カード内のすべてのデータは失われます。）、すべての画像を一度に消去（全コマ消去）

設定メニュー

画面登録	「PW ON設定」・「PW OFF設定」で選択する画面に、自分で撮影した画面を使用できるように登録します。
インデックス表示	インデックス再生時の画面分割数を「4分割」、「9分割」、「16分割」の中から選択

設定クリア、AあÄ文、PW ON設定、PW OFF設定、ビープ音、モニタ調整、日時設定、ビデオ出力：「撮影時のメニュー機能」内の設定メニューと同様